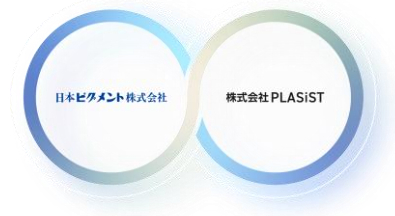


# 2026年3月期 第2四半期 決算説明資料

2025年11月14日  
株式会社日本ピグメントホールディングス



# 目次

- 2026年3月期 第2四半期連結業績概要
- 業績概要 営業利益増減分析
- セグメント別業績
- その他連結決算情報 資産・負債等
- 2026年3月期 連結業績見通し
- 配当金について

# ■ 2026年3月期 第2四半期連結業績概要

(単位：百万円)

	25年3月期 第2四半期	26年3月期 第2四半期	増減	増減率
売上高	16,814	20,047	3,233	19.2%
売上総利益	2,346	3,130	784	33.4%
販売費及び一般管理費	2,303	2,725	421	18.3%
営業利益	43	405	362	836.8%
営業外損益	130	17	△ 112	△ 86.2%
経常利益	173	423	250	144.4%
特別損益	6,504	27	△ 6,477	△ 99.6%
税金等調整前中間純利益	6,677	450	△ 6,226	△ 93.2%
親会社に帰属する中間純利益	6,647	347	△ 6,300	△ 94.8%

## 【売上高・営業利益】

海外拠点においては日系顧客向けを中心に低調となったが、日本国内はコスト上昇分の価格転嫁や2024年7月から連結対象会社が増加したことなどが影響し  
前年比増収増益

## 【経常利益】

為替差損の影響などにより、営業外損益は前年比減益であったが、  
経常利益は前年比増益

## 【親会社に帰属する中間純利益】

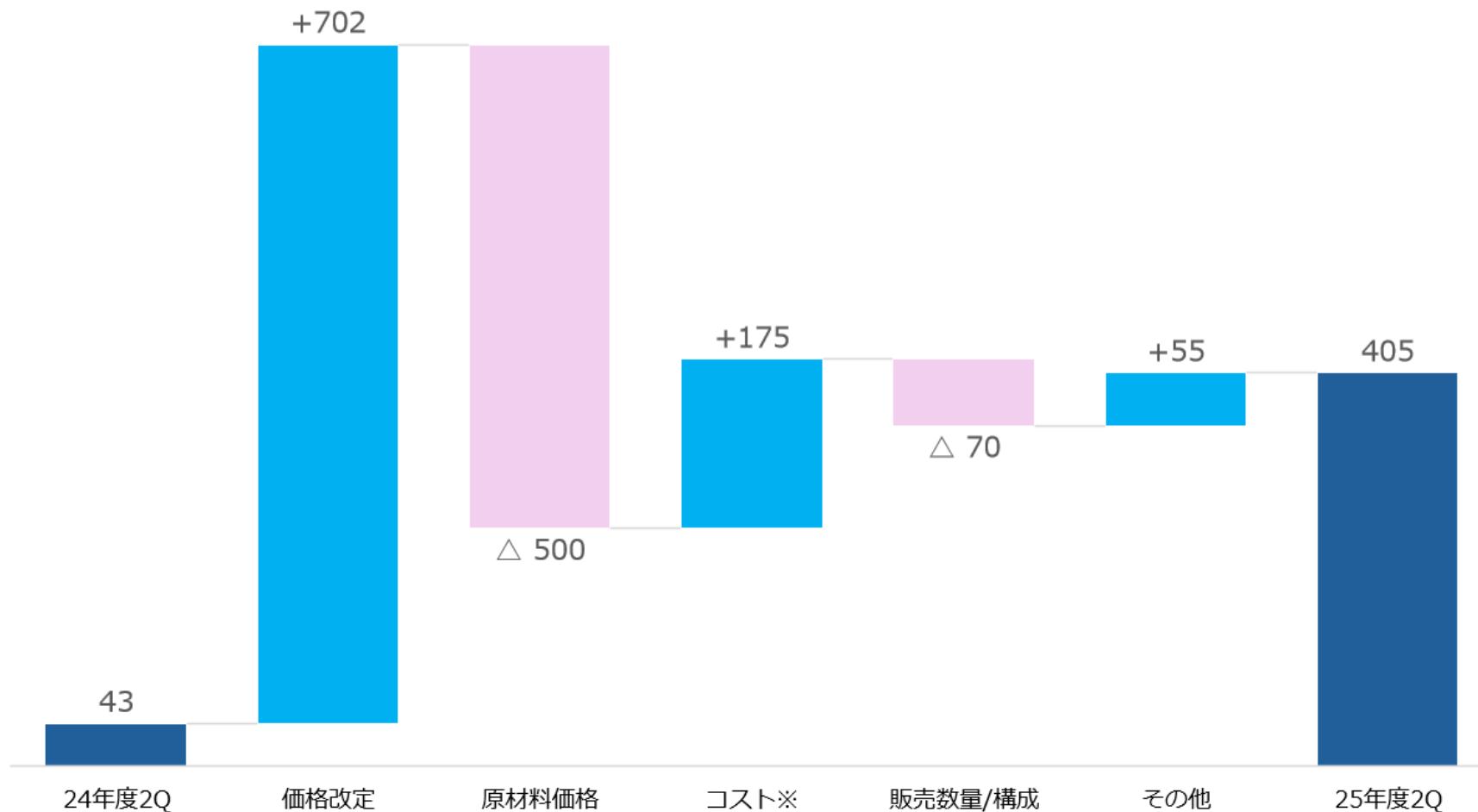
前年は負ののれん発生益もあり、  
前年比減益

# ■ 業績概要 営業利益増減分析



販売価格改定、コスト低減により前年比増益

単位：百万円



※製造経費、販管費など

# ■セグメント別業績

(単位：百万円)

	25年3月期 第2四半期	26年3月期 第2四半期	増減
日本	9,949	13,199	3,249
東南アジア	5,798	5,416	△381
中国	1,066	1,431	365
売上高 合計	16,814	20,047	3,233
日本	△100	431	532
東南アジア	213	△2	△215
中国	△69	△23	46
営業利益 合計	43	405	362

## 【日本】

樹脂コンパウンド部門は、主要用途の自動車関連が堅調  
樹脂用着色剤部門は、食品・飲料関連や繊維関連が堅調  
加工カラー部門は、建材関連は低迷したものの皮革用水  
性着色製品やセンサー用途製品が堅調。連結対象会社が増  
加したことで売上高が増加。原材料価格上昇に伴う価格  
改定などの影響もあり  
前年比増収増益

## 【東南アジア】

自動車や家電用途は日系企業の苦戦を背景に低調、  
原材料の値上がりなど物価上昇の影響もあり  
前年比減収減益

## 【中国】

天津碧特工程塑料有限公司の解散による売上高減少が  
あったものの、連結対象会社が増加したことで売上高は  
増加。販売価格競争の激化の影響で営業損失となったが  
拠点集約などによる合理化効果により  
前年比増収増益

# ■ その他連結決算情報 資産・負債等

(単位：百万円)

	25年3月末	25年9月末	増減
資産合計	44,406	44,022	△383
流動資産	25,205	24,525	△679
固定資産	19,201	19,496	295
負債	22,825	22,283	△542
純資産	21,581	21,739	158

自己資本	19,775	20,082	306
自己資本比率	44.5%	45.6%	1.1%

## 【流動資産】

現金及び預金	△243百万円
受取手形及び売掛金	△231百万円
商品及び製品	△150百万円

## 【固定資産】

建物及び構築物	△152百万円
投資有価証券	524百万円

## 【負債】

支払手形及び買掛金	355百万円
長期借入金	△760百万円

## 【純資産】

利益剰余金	190百万円
-------	--------

# ■ 2026年3月期 連結業績見通し

(単位：百万円)

	2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	通期 予想	進捗率
売上高	9,713	20,047	45,800	44%
営業利益	84	405	1,000	41%
経常利益	139	423	1,160	37%
親会社に帰属する当期純利益	109	347	700	50%

業績予想については、2025年5月14日発表時より変更なし

第2四半期については、当初予想を上回る営業利益・経常利益を達成した。  
通期予想についても、海外拠点の回復や国内生産体制の合理化など、  
経営統合のシナジー創出による改善効果により通期営業利益1,000百万円を見込む。

# ■ 配当金について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年5月14日)	—	100円00銭	100円00銭
今回修正予想	—	120円00銭 (普通配当 100円00銭) (記念配当 20円00銭)	120円00銭 (普通配当 100円00銭) (記念配当 20円00銭)
前期実績 (2025年3月期)	—	100円00銭	100円00銭

創業100周年を記念して、2026年3月期の期末配当において1株当たり20円の記念配当を実施いたします。  
これにより、2026年3月期の年間配当予想は1株当たり120円となる予定であります。

当社は、2025年を持ちまして創業100周年を迎えました。  
株主の皆様をはじめ、関係者の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

- 本資料は、投資家の皆様に会社内容の理解を深めていただくための資料であり、投資勧誘を目的としたものではありません
- 記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、及び当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません  
また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります



## 株式会社日本ピグメントホールディングス

